

陸自霞目

JGSDF Kasuminome



発行 ▶ 隊友会若林支部

本紙は、仙台市内の皆様へ陸上自衛隊霞目駐屯地の日頃の活動や隊員の日常を知ってもらい、陸上自衛隊と市民の皆様との交流を深めるための新聞です。

年初編隊飛行

1月15日、東北方面航空隊は地域の皆様への平和と安全への祈念、日頃からのご支援に感謝を込めて、ヘリコプター8機による編隊飛行訓練を行いました。今年も、霞目飛行場から仙台新港、多賀城駐屯地、利府町、泉中央駅、仙台大観音、仙台市街地上空を順にフライトし、年始にふさわしい飛行となりました。



駐屯地年始行事



年男



1月13日、駐屯地年始行事を行いました。午年の隊員の代表者が今年の抱負を述べたのちに、駐屯地各部隊長が目標を述べて霞目フレンドフォースから寄贈いただいた「松川だるま」に目入れを行いました。本部隊舎玄関に飾ってあるので、駐屯地にいらした際は、ぜひご覧ください。

駐屯地司令



輸送隊長



管制気象隊長



松島と編隊



泉ヶ岳とUH-1J

どんな装備品がくるか
お楽しみに!

駐屯地創立69周年記念行事
4月4日(土)9~14時





航空隊本部付隊

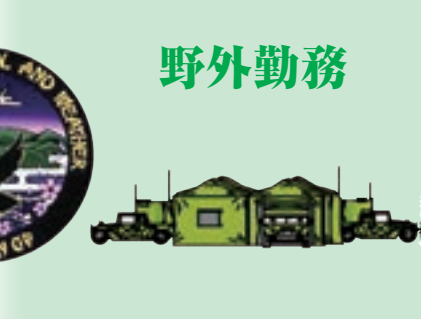
令和7年度駐屯地ソフトボール大会 「優勝」



秋晴れの下、令和7年10月28日に実施された令和7年度駐屯地ソフトボール大会決勝戦(航空隊本部付隊VS航空野整備隊)は、例年以上に白熱した展開となり、記憶に残る名勝負となりました。最終回裏4点ビハインドを見事逆転勝利し、優勝を勝ち取るとともに、隊員の笑顔と部隊の団結の強化を得ることが出来ました。

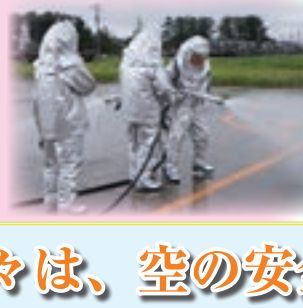


管制気象隊



飛行場勤務

野外勤務



我々は、空の安全を守ります。



ヘリコプター隊



◎×クイズ大会



運動競技会



運動競技会



仙台大観音を通過するUH-1J編隊



【納め行事】

令和7年12月19日、年納めとして編隊飛行訓練、運動競技会などを実施して、一年の活動に対する労を労い、更なる部隊の団結心と隊員個々の帰属意識の醸成を図りました。

ドラム缶空輸を命じられ、機体を傷つけないよう航空機に積載し、迅速に飛行準備を実施する操縦士と整備員



突然の車両タイヤのパンクを状況付与され、タイヤ交換作業を迅速に実施する隊員

周りの環境に溶け込み、航空機が駐機していることを隠す偽装になっているか点検している機付長



【集中訓練】

令和7年10月27日～31日までの間、弘前・岩手山演習場及び霞目・場外着陸場において、令和7年度第三回ヘリコプター隊集中訓練を実施し、野外における飛行部隊としての任務遂行に必要な練度の維持・向上を図りました。



航空野整備隊

市街地戦闘訓練

令和7年11月10日～11日の2日間にわたり王城寺原演習場において、市街地戦闘訓練を実施しました。バトラー装置を装着し、赤軍青軍に分かれて旗を奪取する形式で行われました。各組は事前に綿密な作戦会議を行い、組長指揮のもと一人一人が積極的かつ慎重に、建物や障害物を効果的に活用し作戦を展開しました。白熱した攻防が繰り広げられ、隊員の士気も高く非常に充実した訓練となりました。



る各部隊の活動状況

輸送隊

第309輸送中隊訓練検閲



「自主自律」を胸に若年隊員からベテラン隊員まで与えられた任務を理解しつつ自ら考え行動し、襲いかかるありとあらゆる状況への確に対処し、任務達成に全力を尽くしました。今後も不断の訓練を通じ、有事即応態勢の維持・向上に邁進していきます。



令和7年8月30日～9月2日までの間、秋だというのに灼熱地獄の中、八戸演習場において第309輸送中隊訓練検閲を実施しました。
状況開始に先立ち、29日に行われた隊容検査では、士気高く万全な態勢を確認できました。
また、中隊長、林一尉の要望事項である「自



後方支援隊各種競技会



【銃剣道】
令和7年12月5日、仙台駐屯地体育館において「後方支援隊銃剣道競技会」が開催されました。
監督である付隊長、東一尉率いる選手は日頃の練成で培った胆力と集中力を発揮し、正確無比な突きをもって一本を争いました。

【持続走】
令和7年11月5日、秋風が吹く仙台駐屯地において「後方支援隊持続走競技会」が開催されました。
視線は前、意識は時計と呼吸だけ、刻んだペースを崩さず限界を超えて踏み切ったその一歩が、記録と歴史を塗りかえました。

輸送隊家族説明会



令和7年11月8日、輸送隊へ配置された新隊員四名のご家族に対して、説明会を実施しました。
当日は、担当者による「ご息子の勤務環境の説明が行われ、参加された家族は真剣な表情で耳を傾けました。
特に、今後の任務内容や生活面に対して興味をもっていた「内容が分かりやすかった」「安心につながった」などの声も聞かれ、相互理解を深める有意義な機会となりました。
今後とも、家族との連携を大切にしていき、円滑な部隊運営に努めていきます。

東北方面システム通信群

本部中隊 空中伝送班



空中伝送班は、令和7年12月8日23時15分頃に発生した青森県東方沖を震源とするマグニチュード7.5最大震度6強の地震の情報収集任務に貢献しました。

第303基地システム通信中隊 霞目派遣隊



訓練始めとして広瀬川若林緑地においてランニングを行いました。体力の維持と団結の強化を図りました。

霞日駐屯地に所在す

霞日駐屯地業務隊



調理実習

【大学生臨地実習支援】
県内各大学が行う臨地実習（給食経営管理）を令和7年6月9日～13日及び7月7日～11日にそれぞれ支援しました。研修では自衛隊における栄養・給食業務の意義や目的を理解してもらったとともに、給食に関する業務運営（栄養管理、給食管理、栄養教育）を実践の場で体験していただきました。



救急法・野外衛生



精神教育



隊員に対する献立説明



学生による盛り付け



至近距離射撃（非実射）

【予備自衛官招集訓練】
業務隊は令和7年11月13日～17日の間に、予備自衛官招集訓練を実施しました。霞日駐屯地として初めての招集訓練のため、教育内容が次の訓練に活かせるよう訓練の順序を考慮して、スムーズに訓練に臨め、実りのある訓練となるよう着意して実施しました。

第416会計隊霞日派遣隊



会計隊は、各部隊からの要求に基づいて、調達を実施しています。隊員の給与・各部隊の訓練資材から事務用品・食糧品など会計隊が調達するものは、多岐にわたります。



適正な会計業務が行われているか、第三者から検査を受けます。

部隊の担当者に調達に関する教育もします！

中央輸送隊第2方面分遣隊

2分遣隊は、令和7年10月4日～11日の間、苫小牧港において港湾荷役実動訓練を実施しました。中央輸送隊は港湾荷役を担うため、日々訓練に励んでおります。

※港湾荷役とは…港で船舶と陸との間で貨物の積み下ろしを行う業務のことです。



宮城地方協力本部 霞日地区援護センター



令和7年12月4日、定年退職2年前の隊員を対象とした教育を実施しました。退官後の再就職に向けた業務予定表の作成及び職業選択に必要な知識のほか、社会人として必要なビジネスマナーやマナープランに関する講義を受け、定年退官後の人生をどう生きるかを改めて考える大変良い機会になりました。

第124地区警務隊霞日連絡班

警務隊は、年末年始休暇を前に、駐屯地隊員に対して時期的特性を踏まえた防犯普及活動を実施しました。

引き続き駐屯地の規律維持に最大限寄与できるように活動していきます。



二十歳を祝う会



令和7年度は、6名の隊員が二十歳の節目を迎え、1月15日に「二十歳を祝う会」を行いました。行事に参加した4名の隊員は親・職場・同僚等に感謝を述べるとともに、書き初めにしたためた決意を表明しました。

また、駐屯地司令から「今後、一人の人間として、自衛官として悩み、壁にぶつかったときは、失敗を恐れずに挑戦し、たとえ失敗しても、その時の教訓を次に生かし、成長し続けることが大切。」と激励し、参列した隊員にも「是非暖かく善導していったほしい」と述べました。本行事に、協力団体や防衛・駐屯地モニターの方にもご参加いただき、二十歳を迎えた隊員の門出を祝いました。

職場体験活動

スケジュール(一例)

- 1日目 駐屯地見学
基本動作
自衛隊体操
- 2日目 偽装体験
天幕展張
護身術
- 3日目 救急法
ヘリコプター整備体験
自衛隊についての説明

昼食は、3日間、隊員食堂で自衛官と同じ食事をしました。



霞目駐屯地は、8月から12月の間に、仙台市内中学校9校57名の中学2年生を受け入れ、仙台市自分づくり教育の一環である「職場体験活動」を支援しました。職場体験活動の3日間で陸上自衛隊と霞目駐屯地所在部隊について学ぶとともに、普段自衛官がやっている自衛隊体操や基本動作、偽装、天幕展張、航空機整備等の体験を通じて、自衛隊及び駐屯地に対する理解と知識を深めていただきました。

偽装体験(ドーラン)

天幕展張

敬礼!

基本動作

航空機整備体験

～地域とともに～

このページでは、駐屯地行事や、駐屯地周辺の皆様との活動を紹介します。

地域行事への参加

沖野市民まつり 11.3



中型トラックを
展示しました。

若林区民ふるさとまつり 10.19



東日本大震災時の
災害活動紹介



小型トラック体験試乗

ファイヤーフェス 2025 7.27



アクアイグニスで実施された
仙台市消防局が主催する「フ
ィヤーフェス」にお招きいた
だき、救難消防車を展示しま
した。暑い中、多くの親子が訪れ、大
きなタイヤと背比べをしたり、運
転席に乗って楽しんでもらいま
した。



くりこま 山車まつり 7.26



会場上空を飛行するUH-1J



パイロット紹介の様子

栗原市出身のパイロ
ットが操縦するヘリコプタ
ーが編隊を組み、くりこ
ま山車祭り会場上空を飛
行しました。地元にはゆか
りのあるパイロットの飛
行に会場は大いに盛り上
りました。

七郷市民まつり 11.16



小型トラックを
展示しました。



ラップ演奏



防弾チョッキ試着

「はたらく車大集合」の企画にお招き
いただき自衛隊の中型トラックと小型トラ
ックを展示しました。その中でも小型トラ
ックの体験試乗が大好評で、約700名もの
皆様に楽しんでいただきました。そのほかに
も、自衛隊のラップ演奏、制服や防弾チョ
ッキ試着体験、活動写真の展示をして多く
の方に興味を持っていただきました。

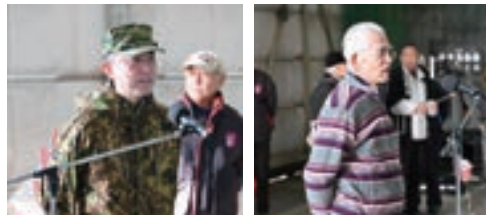
まちたんけん



お礼の手紙を
いただきました(^^)

11月に仙台市立蒲町小学校の2年生の皆さんが生活科の授業「まちたんけん」の一環で、霞目駐屯地見学に来てくれました。
「車両は何種類・何台あるの?」「ヘリコプターのここは、何のためにこんな形をしているの?」「駐屯地ってどのくらいの広さなの?」
と興味津々で隊員に質問をしていました。
庁舎屋上から駐屯地周辺を見下ろし、校舎や家を見つけて大はしゃぎ、大型トラック・中型トラックの荷台に乗り、ヘリコプターの展示機に触れ、最後は、救難消防車の説明、大迫力の放水を見学しました。

Kite FESTIVAL



大会会長挨拶



凧の会会長挨拶

凧作りの様子



凧の会の方と連凧を
揚げる参加者



飛行場の空を埋め尽くす凧

1月17日、「仙台凧の会」協力のもと、駐屯地と霞目飛行場周辺町内会連絡協議会と共催で「Kasuminome Kite FESTIVAL」滑走路に舞う凧の祭典を開催しました。当日は天候にも恵まれ、約800名近くの方々にご来場いただき、隊員や凧の会の方と一緒に作った色とりどりの凧が飛行場地区の空を埋め尽くしました。

駐屯地見学のご案内

霞目駐屯地は、陸上自衛隊の陸と空の輸送拠点となる駐屯地です。1年間を通じて駐屯地見学や社会科見学を行っています。見学を希望される方は、お気軽に駐屯地広報室にご連絡ください。見学時間や内容は、ご希望に沿って柔軟に対応いたします。

防衛資料館で霞目駐屯地の歴史について知ろう！



寒河江市自衛隊協力会

航空気象業務って何？



気象予報士会東北支部

管制塔ってどんなところ？
管制塔から空を眺めてみよう！



八軒中学校(職場体験)

現役パイロットから、ヘリコプターについて話を聞いてみよう！



七郷市民センター

飛行場を護る救難消防車を見てみよう！



七郷市民センター

航空機整備について、整備員から話を聞いてみよう！



東京エレクトロン宮城株式会社

航空機の操縦席に座って、気持ちは、パイロット！



大崎市古川長岡地区公民館

輸送隊って、トラックで何を運んでいるの？



沖野中学校(職場体験)

モニター研修会



令和7年12月3日、防衛モニター・駐屯地モニター3名は、多賀城駐屯地研修を行いました。多賀城駐屯地広報室には、高機動車で駐屯地内を案内してもらい、霞目駐屯地には整備されていない軽装甲機道車(LAV)・装輪装甲車(WAPC)を体験試乗しました。資料館見学では東日本大震災時の多賀城駐屯地の活動の説明をもらい、その後、体験喫食、厚生センター見学をし、多賀城駐屯地を十分に楽しみました。

カラーマンホールを探してみよう！



アイグラン保育園

隊員は普段どんな食事をしているの？



1DAYインターンシップ
(秋田地方協力本部)

今年度4～12月は、保育園児や自衛隊家族会、気象予報士会東北支部、専門学校生など約380名の方々に見学していただきました。

駐屯地問い合わせ先

駐屯地見学・駐屯地モニター・広報紙に関するご意見ご感想等はこちらにご連絡ください。

〒984-8580

宮城県仙台市若林区霞目1丁目1番1号

陸上自衛隊霞目駐屯地 広報室

☎: 022-286-3101 (内線302・545)

✉: sig.hq-avngp-nea@inet.gsdf.mod.go.jp



イベントの最新情報はこちら↓



公式X
(旧Twitter)



公式Instagram



駐屯地
ホームページ

公式キャラクター誕生！



このたび、駐屯地公式キャラクター浪分霞(なみわけ かすみ)とお供の雉宗(きじむね)が誕生しました！

現在、SNSで活躍中です！

打ち上げ花火事業への協賛お願い

令和8年度の駐屯地夏祭りでは、昨年同様宮城県隊友会主催で、花火を打ち上げたいと考えております。本事業を成功させるため、趣旨に賛同いただける団体・企業様にご支援を賜りたいと存じます。

ご協力をいただける若しくは興味がある団体・企業様は、ご連絡ください。

